

## 脱炭素社会の実現に向けた2つのイニシアティブに参加しました

当社は、推進中の「液化水素貯槽の大型化に関する研究開発プロジェクト」により、脱炭素社会の実現に向けた2つのイニシアティブ、一般社団法人日本経済団体連合会(経団連)が主導する「**チャレンジ・ゼロ**」、および、経済産業省が主導する「**ゼロエミ・チャレンジ企業リスト**」に、参加いたしました。

当社グループは2019年3月に、持続的価値創造に向け解決していくべき経営課題としてマテリアリティ10項目を特定いたしました。このうち「課題1 気候変動による事業環境変化への対応」は特に注力すべき課題の一つとして認識しており、脱炭素社会の実現に貢献する製品開発が、課題解決への具体策となります。このため、当社として水素エネルギーが脱炭素社会を支える次世代発電エネルギーとして期待されるなか、LNG貯槽の開発・製造により蓄積してきた極低温下でのエネルギー貯蔵技術を応用して、大型の液化水素貯蔵タンクの開発(注)を推進し、来るべき脱炭素社会における重要インフラの供給企業となることを目指しているところです。

(注)「液化水素貯槽の大型化に関する研究開発」プロジェクトに関しては、2019年度より国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の補助金により継続支援をいただいております。2019年8月8日付プレスリリース「液化水素貯槽の大型化に関する研究開発に対するNEDO助成金の交付決定について」をご参照下さい。  
[https://www.toyokanetsu.co.jp/pdf/toyo\\_kanetsu\\_2091.pdf](https://www.toyokanetsu.co.jp/pdf/toyo_kanetsu_2091.pdf) (PDFが表示されます)

## 【参加した2つのイニシアティブについて】

①「**チャレンジ・ゼロ**(チャレンジ ネット・ゼロカーボン イノベーション)」は、経団連が日本政府と連携し、脱炭素社会に向け、チャレンジする企業・団体のアクションを国内外に力強く発信し、後押ししようとするを目的としたプロジェクトです。参加企業は経団連の**チャレンジ・ゼロ**宣言に賛同し、それぞれが挑戦する具体的なイノベーションを公表します。

<https://www.challenge-zero.jp/>

当社チャレンジ事例掲載ページ

<https://www.challenge-zero.jp/jp/casestudy/760>



②「**ゼロエミ・チャレンジ**」は、経済産業省が、脱炭素社会の実現に向けた革新的環境イノベーションに挑戦する企業群を「**ゼロエミ・チャレンジ企業**」としてリスト化し、投資家等に向け、活用可能な情報を提供することを目的としたプロジェクトです。

<https://www.meti.go.jp/press/2020/10/20201009002/20201009002.html>

当社掲載リスト (PDFが表示されます)

<https://www.meti.go.jp/press/2020/10/20201009002/20201009002-2.pdf>



2つのイニシアティブへの参加は、当社の液化水素タンク開発プロジェクトの脱炭素イノベーションとしてのチャレンジ性が認められたものと考えております。当社といたしましては、この2つのイニシアティブのご支援も得て、大型液化水素タンクの製品化を通じ、脱炭素社会の実現への貢献を目指してまいります。

【お問合せ先】コーポレート本部 経営企画部 CSRグループ

TEL : 03-5857-3333